

大学院修了生による在学生への進路ガイダンス

学部1年生にとって、大学院を修了することの利点や仕事の内容を聞く機会は多くありません。そこで令和元年度より、本学大学院の修了生を講師として、学部1年生を対象とした講演会を実施しています。令和4年度、物質創成化学科では、TRP 株式会社の渋田堅斗氏から講演して頂きました。地球環境科学科では、三菱電気ソフトウェア株式会社の城山航誠氏が「私の仕事紹介」と題して、システムエンジニアの仕事の紹介や、これまで携わった製品などについて講演して頂きました。電子情報工学科では、アイシン・ソフトウェア株式会社の齊院龍二氏が、自動車関連の先端 ICT 技術に関する業務や研究開発の成果、学生時代の研究テーマ、自身の就職活動体験、博士前期課程で培った研究力が現在の業務に活かされていることなどについて講演して頂きました。機械科学科では、ALSOK の沖崎哲也氏がマワウイ共和国からオンラインで講演して頂きました。自然エネルギー学科では、東北電力株式会社東通原子力発電所の本多駿資氏が、「基幹エネルギー供給に携わる仕事」と題して、講演して頂きました。世界のエネルギー情勢をご説明頂いた上で、基幹エネルギー供給の大切さや仕事の内容などをご講演いただきました。さらには、ご自身の経験に基づいた就職活動の進め方の要点を具体的かつ丁寧にご紹介いただきました。

弘前大学基金からのご支援は、講師の方々への旅費と謝金として使用させていただきました。参加在学生は、「博士前期課程修了生による進路ガイダンス」を通して、理工系の多様な進路のあることを理解し、今後の学生生活への意欲の向上を図ることができたものと感じております。このような講演会は、地域柄このような機会の限られている本学の学生にとって非常に有益である反面、実施には多くの費用が掛かります。ここに、本事業にご支援をいただきました皆様方に深く感謝を申し上げます。今後もご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



物質創成化学科での講演会
(2022年8月1日(月))



地球環境防災学科での講演会
(2022年10月26日(水))



電子情報工学科での講演会
(2022年7月25日(月))



自然エネルギー学科での講演会
(2023年2月24日(金))